

受付番号 044

「小児急性骨髄性白血病（AML）における新規予後因子・再発マーカーの探索」

「小児急性骨髄性白血病の新規予後因子の探索」について

この研究では、急性骨髄性白血病を対象とし、白血病細胞と正常な細胞とで遺伝子の構造や量がどのように違うのかを、血液や口腔粘膜の細胞などから遺伝子を取り出して詳細に調べて、治りやすい遺伝子や治りにくい遺伝子を見つけることにより、治りにくい患者さんには造血幹細胞移植などによる治療強化による治療成績の改善を、治りやすい患者さんには、治療軽減による合併症、副作用の軽減を目指しています。

1. 研究の対象となる方

本研究は、小児急性骨髄性白血病患者さんを対象としております。

2. 研究に用いる情報・試料の種類

情報：診療情報

資料：血液、骨髄液、口腔粘膜

3. 外部への試料・情報の提供

上記試料及び情報は、患者さんを識別できないように、別途番号を付与します。

番号の対応表は、提供元施設の個人情報保護管理者が保管・管理します。

4. 研究期間

2010年5月10日～2019年1月31日

5. 研究組織

研究責任者：京都大学医学研究科人間健康科学系専攻 検査応用開発学教授 足立 壮一

共同研究医療機関

群馬県立小児医療センター・林泰秀

国立病院機構名古屋医療センター・山下友加

東京大学大学院医学系研究科・ゲノム医学講座・間野博行

JCCG 血液腫瘍グループ（AML-05, AML-12, AML-R11, AML-P13）参加施設

特定非営利活動法人 臨床研究支援機構 OSCR データセンター・齋藤明子

6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

受付番号 044

「小児急性骨髄性白血病（AML）における新規予後因子・再発マーカーの探索」

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

主任研究者：足立 壮一

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53

京都大学人間健康科学系専攻